



卒業生へのメッセージ

副担任の先生より

◎機械科 小山 英男先生

卒業おめでとう。これからの将来には、希望に満ちた瞬間もあれば、困難に直面することもあるでしょう。失敗を恐れず挑戦し続ければ、必ず成長し、新たな道が開けます。希望を胸に、一歩ずつ自分の未来を切り拓いてください。努力は決して無駄になりません。困難を乗り越えた先に、君だけの輝く未来が待っています。自信を持って前へ進んでください。

◎電気科 福岡 公道先生

卒業おめでとうございます。これまでの卒業式の中で、今も印象に残っている言葉をご紹介します。
「嫌なことをただ堪え忍ぶのが『我慢』、好きなことのために堪え忍ぶのが『辛抱』。我慢の中には『不満』があり、辛抱の中には『希望』があります。我慢はいずれ『爆発』しますが、辛抱はいずれ『実り』ます。我慢はしないほうがいい。辛抱だったらしましょう。」

これから皆さんの人生、ただ嫌だなと思いながら「我慢」するのではなく、自分の未来を信じて「辛抱」してみてください。皆さんの未来が、希望あふれるものであることをお祈りします。

◎情報電子科 山下 寛人先生

3年間の高校生活はどうか？楽しかったことや辛かったことなど多くの思い出があるとおもいます。これからの人生で皆さんは、多くの人と出会うと思います。ひとつひとつの出会いを大切にしていれば、沢山の人の囲まれて幸せな人生になることでしょう。最後に、皆さんの人生の1ページに関わることができて本当に嬉しく思います。沢山の感動をありがとうございました。

◎環境エネルギー科 三村 雅人先生

皆さんが入学された頃は、コロナ禍が明けたばかりで、何もかもが手探りの状態でした。大会の中止や休校など、慌ただしい3年間だったと思います。だからこそ、時間は有限であることを誰よりも実感できたのではないのでしょうか。

人生は何か起こるか分かりません。だからこそ、皆さんの未来には“可能性”しかありません。新たな道を進む皆さんのご活躍を心から願っています。常に挑戦する心を持ち、学ぶ姿勢を忘れず、謙虚に、自分の足で未来を切り開いてください。3年間、本当にありがとうございました。

◎建設科 山垣 浩功先生

卒業おめでとう。よく、人生は選択の連続と云われます。これからは一人の大人として様々な場面で選択や判断が必要な場面が格段に増えてきます。そんな皆さんの参考になるかもしれないことを2つ。1つめは「苦しそうな選択と楽そうな選択があれば苦しそうなほうを選べ」。2つめは「迷ったらGo!しない後悔よりやって反省を。」するべきことをしていれば、楽観的に考える人が成功する確率は2分の1よりかなり大である。皆さんの今後の人生が素晴らしきものになりますように。



【行事予定】2月20日（木）～27日（木）：1・2年学年末考査

【今週の大会等】スキー部



米工 HP